

近畿部会この一年

平成5（1993）年5月に発足した近畿部会も会員の方々の積極的な参加をもって無事初年度を終え、今年の5月には二年度目の活動充実に向けて総会が開催されました。平成6年度からは、役員会の補助組織として運営委員会が設置され、運営委員の方々（平成6年度は5名）に活動方針に沿って部会運営にご協力をいただく体制がかたまりました。

発足からの一年間（平成5年度）の活動は以下の通りです。

1 近畿部会発足総会

平成5年5月20日 なにわ会館

2 例会の開催

発足記念講演会ならびに8回の例会を開催しました。例会はほぼ月1回のペースで、会員の施設紹介、業務報告等が中心です。第5回例会ではブリティッシュ・カウンシルとの共催で英国図書館のヴァレリー・フェリス女史にも御報告いただきました。

3 テーマ研究会の開催

会員の要望に応じて設定しているテーマ研究会は現在のところ「近世古文書研究会」が準備会に引き続き活動しており、平成5年度は7回開催しました。近世文書の整理法にはじまったこの研究会ですが、最近はそれにとどまらず、パソコン利用・マイクロ活用・く

ん蒸等、保存実務に必須のテーマへとその関心は広まってきています。また専門家との意見交換の場としても活発になってきました。

4 会報等の発行

会報『Network』1号・2号及び『発足記念講演会講演集』を発行しました。会報には部会の動向や例会及びテーマ研究会の報告等を掲載しています。

5 役員会の開催

第1回 平成5. 7. 21 大阪市公文書館

第2回 平成6. 1. 19 大阪府公文書館

第3回 平成6. 5. 12 大阪府公文書館

6 運営委員準備担当者会議の開催

第1回 平成6. 2. 17 滋賀大学

第2回 平成6. 3. 17 大阪府公文書館

第3回 平成6. 4. 14 尼崎市立地域研究史料館

第4回 平成6. 5. 12 大阪府公文書館

7 会員の異動

発足時（平成5年5月）の会員数は、機関会員25・個人会員24、平成6年5月時点では機関会員26・個人会員44に増加しました。

平成6年度も昨年度に引き続き、例会・テーマ研究会を中心に活動を行っていますが、講演会の開催・マンスリーニュースの発行・会報の充実など、部会活動の活性化をはかっています。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

大阪府公文書館・金山正子

例会活動記録（平成5年度）

年月日	内 容・報告者（所属）	会場〔参加者数〕
1993年 5/20（木）	近畿部会発足記念講演会 「公文書が語る歴史秘話」小玉正任氏（国立公文書館） 「人と暮らしと文書館」音田昌子氏（大阪読売新聞社編集委員）	なにわ会館 PM 3:10-5:00 〔189名〕
第1回 6/24（木）	「近畿地区における史料保存の現状と課題を考える －史料保存アンケートの結果から－」 辻川 敦氏（尼崎市立地域研究史料館） 亀岡哲也氏（近江八幡市教育委員会）	大阪市立北市民教養ルーム PM 1:30-4:30〔33名〕
第2回 7/21（水）	「道頓堀裁判とその諸記録」牧 英正氏（大阪市公文書館） 「裁判史料の保存について」大西 愛氏（大阪府公文書館）	大阪市公文書館 PM 2:30-4:30〔33名〕
第3回 8/26（木）	「アメリカ・イギリスの公文書館制度」渡辺佳子氏（京都府立総合資料館）	京都府立総合資料館 PM 1:30-4:30〔32名〕

第4回 9/25 (土)	「会社の足跡を残すー企業資料と取り組んだこの一年」高橋正雄氏 (阪急電鉄株式会社史料管理室)	阪急学園池田文庫 PM 1:30-4:30 [29名]
第5回 10/27 (水)	「保存方法としてのマイクロ化」ヴァレリー・フェリス氏 (英国図書館全国保存対策室長) [ブリティッシュ・カウンシル 共催]	立命館大学国際平和ミュージアム会議室 PM 2:00-4:30 [19名]
第6回 11/20 (土)	「神戸深江生活文化史料館における史料保存」大國正美氏 (神戸深江生活文化史料館)	深江会館 PM 1:30-5:00 [17名]
第7回 1/27 (木)	「大阪府の文書管理と公文書館の収集・選別」北山英一氏 (大阪府公文書館)	大阪府公文書館 PM 2:00-5:00 [29名]
第8回 2/17 (木)	「滋賀大学経済学部附属史料館の史料保存と利用」堀江靖枝氏 (滋賀大学経済学部附属史料館) 「滋賀県内の史料保存について」(コメント) 亀岡哲也氏 (近江八幡市教育委員会文化財課)	滋賀大学経済学部附属史料館 PM 2:00-5:00 [24名]

テーマ研究会「近世古文書研究会」活動記録 (平成5年度)

年月日	内 容・報告者 (所属)	会場 [参加者数]
第1回 7/24 (土)	「研究会のあり方について」吉井敏幸氏 (元興寺文化財研究所)	元興寺文化財研究所 PM 2:00-5:00 [11名]
第2回 9/11 (土)	「自治体史編纂と史料保存」前田正明氏 (泉佐野市史編纂室)・高橋光代氏 (奈良市立史料保存館)	同 上 PM 2:00-5:00 [21名]
第3回 10/30 (土)	『古文書調査とパソコン利用Ⅰ』 「古文書整理とパソコン利用ー三和町史の場合ー」西村正芳氏 (京都府三和町編さん室) 「貝塚市における文書調査・整理作業とパソコン活用 ー『福原家文書目録』作成作業と「広海家文書」の整理を事例にー」近藤孝敏氏 (貝塚市郷土資料室)	同 上 PM 2:00-5:00 [27名]
第4回 12/4 (土)	『古文書調査とパソコン利用Ⅱ』 「尼崎市立地域研究史料館の事例について」中村光夫氏 (尼崎市立地域研究史料館) 「古文書整理とパソコン利用ー羽曳野市史編纂室の場合ー」鎌田和栄氏 (羽曳野市史編纂室)	同 上 PM 2:00-5:00 [21名]
第5回 1/29 (土)	『古文書調査と写真撮影Ⅰ』 「古文書撮影の仕方」大久保昭洋氏 (レミントンマイクロ㈱) 「フィルムを取り扱いと保管法」松本吉之助氏 (富士写真フィルム㈱)	富士写真フィルム㈱大阪支社 会議室 PM 2:00-5:00 [34名]
第6回 2/26 (土)	『古文書調査と写真撮影Ⅱ』 「古文書撮影の実例と課題」吉井敏幸氏 (元興寺文化財研究所)	元興寺文化財研究所 PM 2:00-5:00 [27名]
第7回 3/26 (土)	『古文書調査と写真撮影Ⅲ』 「泉佐野市編さん室における資料収集の方法と保存・活用ーパソコン・光ディスクによる資料検索の導入に向けてー前田正明氏 (泉佐野市史編さん室) 「古文書記録における光ディスクの利用についてー基本システムの紹介と記録の方法ー」岸上宰士氏 (三田市史編纂室)	元興寺文化財研究所 PM 2:00-5:00 [23名]